



すくすくだより



みなさん夏休みはどのように過ごされましたか。海やプールへ行ったり、キャンプなど遠出したり、お子さんにとっては大充実、親御さんにとってはエネルギーを消耗した日々ではなかったでしょうか。

夏は外で楽しく遊んでいると蚊などに刺されて痛痒い、嫌な思いをしませんでしたか。「虫刺され」は個人差も大きく、人によってはアレルギーショックを引き起こしてしまったり、掻きむしってしまい「とびひ」になったりと大変なこともあるので、虫刺され予防したいものです。今回は「虫刺され予防」についてお話します。

虫刺され予防してありますか？



皆さん、たかが蚊とあなどってはいけません。蚊は色々な感染症を人から人へ橋渡ししてしまう怖い虫なのです。乳幼児期、特に赤ちゃんは蚊のような一般的な虫に対しても免疫が十分につくられていないため、大人が刺されるよりもひどくなりやすいです。

..... どんな蚊がいる？ !.....

ヒトスジシマカ (ヤブカ)

背中の部分に1本の白い線があり、活動は主に昼間です。生息地は雑木林や竹ヤブですが、最近は公園や住宅地にもいます。

アカイエカ

胸の部分が淡い赤褐色で、活動は主に夜間です。屋内で吸血し、睡眠を妨害します。半径1km近くも飛び回る攻撃型の蚊です。

チカイエカ

都会で増加中！見た目はアカイエカに似ています。やっかいなのは、なんと「冬」でも活動するため年間を通して注意が必要になります。

刺されたら、すぐに手当を！

- 痒みなどにより刺されていることに気づいたら、水で洗い、濡れタオルで冷やすと痒みが和らぎます。
- 冷やしたら水分をふき、市販の薬またはお医者さんに処方された薬を塗ります。お子さんの好きなイラストが描かれたパッチはかきこわし予防になりますが、肌の弱い子はかぶれる可能性もあるので注意しましょう。
- 赤みや発疹がひどくなってしまふ場合は、早めに病院で診てもらいましょう。



虫よけ 大作戦！！

網戸や蚊帳を上手に活用しましょう

網戸や蚊帳を使い、蚊の侵入を防ぎましょう。

洗濯物は取り込む前に確認をしましょう

洗濯物に虫が付いていることもあるので、確認してから取り込みましょう。

肌の露出を避けましょう

肌を露出しないことは虫に刺されないための基本です。蚊が多そうな場所に出かけるときは、薄手の長袖・長ズボンを着て、手足の露出を避けましょう。

家の周りの水たまりや雑草を除去しましょう

蚊の発生源となる水たまりや生息地であるジメジメした雑草帯を作らないようにしましょう。

水場近くには注意しましょう

蚊が多くいる水場や草むらの近く、特に汚れたドブなどには近づかないようにしましょう。夕方や雨上がりに公園の池や噴水などにも増えるので注意しましょう。

虫よけ効果のある芳香剤を活用しましょう

ユーカリ、ゼラニウム、ラベンダー、シトロネラは蚊が嫌いな臭いなので、玄関など人が出入りする場所に置くと効果的です。

虫よけ剤を上手に活用しましょう

お子さんに直接虫よけ剤を使うことに抵抗がある場合は、網戸や洋服に使うことも効果的です。



9月健診日程のお知らせ

4か月児健診 (受付 9:00~10:50)

2・9・16・30日

1歳6か月児健診 (受付 12:50~14:00)

3・10・17・24日

3歳児健診 (受付 12:50~14:00)

4・11・18・25日

場所 母子保健センター

(子ども未来館の隣)

対象者には、ご自宅へ健診日の1か月前に健診票が郵送されますので、その案内の日時に健診を受けてください。



豊橋市役所 保育課 保育グループ
保健だより

2008年9月1日